



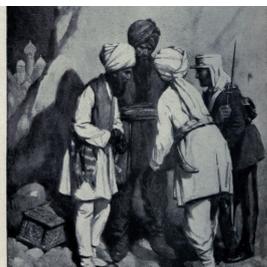
# シャーロック・ホームズと流刑囚と アンダマーンの先住民

8月8日  
開催！

アーサー・コナン・ドイルによるホームズもの第2作『四つの署名』（1890年）には、毒矢を使うアンダマン諸島の先住民トンガが登場します。アンダマン諸島はベンガル湾に浮かぶ列島で、1858年以来植民地インドの流刑地でした。小説で描かれる先住民像がドイルの創作であることは知られています。アンダマンの人びとの姿がいかにも「誤読」されてきたのか、植民地官僚による英語文献とともに、ウルドゥー語で書かれた流刑囚の書きものを手がかりにして読み解きます。

**宮本 隆史**（大阪大学大学院 人文学研究科 外国学専攻 講師）

東京外国語大学ウルドゥー語専攻卒業、東京大学総合文化研究科博士後期課程単位取得退学。修士（学術）。専門は南アジア近代史。



会場は大阪大学  
箕面キャンパス  
です！

【日時】2024年8月8日（木）19:00-20:00

【場所】大阪大学 箕面キャンパス 1F 大講義室

大阪府箕面市船場東3丁目5-10

またはオンライン（リンクをお知らせします）

【お申込受付期間】2024年8月5日まで

下記のURLまたは右記のQRコードの登録フォームにて

<https://forms.office.com/r/7wuniaJSVN>

※対面参加はお申込み不要です。電話等では受付を行っていません。

【お問合せ】大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013

✉ [jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp](mailto:jinbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp)

※6日を過ぎても連絡メールが不着の場合はお問合せください。

【参加費】無料

## マンスリー 多文化サロン



👉 登録フォームはこちら

主催：大阪大学外国語学部

協力：みのお市民活動センター